

措置実施状況報告書

令和 5 年度分

会 社 名 山梨建設株式会社

代表者名 辻 真由美

提出年月日 令和 6 年 12 月 19 日

担当者連絡先

課・係	山梨建設株式会社 本社
職・氏名	
電話番号	0553-22-0421
メールアドレス	

◎提出一切

※分割払い期間が5年の場合

年度	取組の期間	報告〆切
令和3年度分	令和3年7月29日～令和4年3月31日	令和4年12月31日
令和4年度分	令和4年4月1日～令和5年3月31日	令和5年12月31日
令和5年度分	令和5年4月1日～令和6年3月31日	令和6年12月31日
令和6年度分	令和6年4月1日～令和7年3月31日	令和7年12月31日
令和7年度分	令和7年4月1日～令和8年3月31日	令和8年12月31日
令和8年度分	令和8年4月1日～最終支払日※	令和8年12月31日

※ただし最終支払日が7月29日以前の場合は7月29日

1 談合事件を踏まえた、会社の経営理念

この度の談合事件におきましては、多方面に渡りご迷惑をおかけし、社会をお騒がせいたしました事、改めて衷心よりお詫び申し上げます。また、二度とこうした事件をおこさないことを確約いたします。

この度の事件に連座し、弊社は創業以来長年にわたって培ってまいりました多くの大切なものを失いました。その最たるものは「地域の信頼」であります。一度失いました信頼の回復は、一朝一夕にはいかないものと承知しておりますが、全社一丸となりまして信頼の回復に努めてまいる所存でございます。

上記談合事件の経緯を踏まえ、弊社の経営理念につき申し述べます。

弊社は「建設事業」を通じ「郷土の発展に寄与したい」という思いから昭和29年に創業いたしました。地域の信頼を失った現状を真摯に受け止め、今こそこの創業の思いに立ち返ることが必要だと考えております。そして「法令の遵守」を経営の根幹に置き、高い倫理観を持って事業に向き合っておりまいます。

また、気候変動に起因する未曾有の災害が全国各地で頻発しております。万が一の発災時には、地場の建設事業者としていち早く災害箇所に臨場し防災、復旧活動に従事することも私共の責務であると考えております。万が一の発災時に備え人員の確保や要員の資質の向上に努めるとともに資機材の充実にも取り組んでまいります。災害時には地域との連携が不可欠であることから日頃から地域の皆様や行政と連携を密にし、地域の防災体制の一翼を担ってまいります。ただし、ここにも前述した「地域の信頼」の回復が大きな命題になると考えております。また防災・減殺活動においては業界団体としての活動も重要であることから、所属する団体の一員としても緊急対応体制の構築や地域の防災活動にも貢献してまいります。

今、世界はコロナ禍にあり、また緊迫した国際情勢と相まって混沌としております。こうした社会情勢の中で建設業を取り巻く環境も厳しさを増しております。厳しい業況の中ではありますが「郷土の発展に寄与する」という創業の志を胸に、失った「地域の信頼」を取り戻すために愚直に建設事業に取り組んでいきたいと考えております。

再び地域に愛され信頼される企業となりますよう、努力精進してまいりますことをお約束いたします。

今後の経営において注力する事項を以下に列記いたします。

- ・ 法令を遵守
- ・ 品質の向上
- ・ 技術の向上
- ・ 無事故無災害を推進する
- ・ 地域防災・減災への貢献
- ・ 従業員に対する福利厚生の充実

2 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律に二度と違反することがないように自発的に講じた再発防止策の報告

(1) 取組期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

(2) 取組の趣旨

この度の談合事件を反省し、独占禁止法、同法関連法令およびガイドライン等を十分に理解する。

これら関連法令・ガイドライン等を正しく理解することにより、違反行為を起こさないようにする。

そのため、研修会、講習会には積極的に参加し、また社内研修も充実させる。

(3) 活動の概要

関連する講習会・研修会へ参加

- ・塩山建設業協会が開催した法令遵守に関する講習会
- ・山梨県建設業協会が開催した法令遵守に関する講習会
- ・外部講習会の内容を社内研修

(4) 主な活動の詳細

① 法令遵守に関する講習会

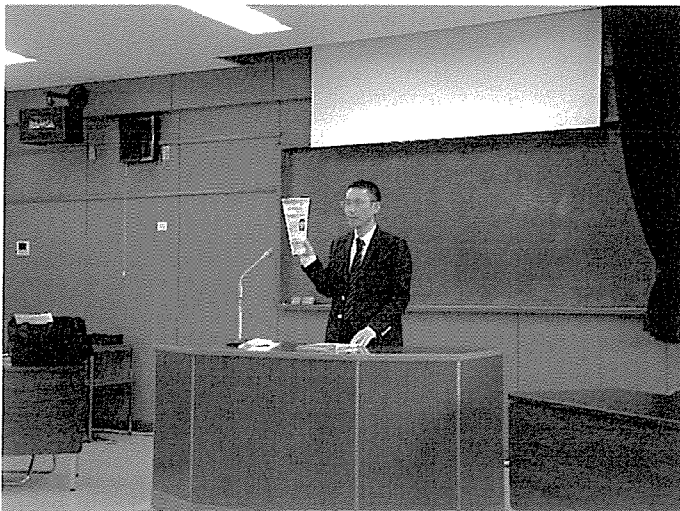
令和5年5月26日

場所 一般社団法人 塩山建設業協会 2階 会議室

参加者 代表取締役 ██████████ 1名

講習内容 法令遵守について

感想 正しく理解することが遵守につながる。



② 法令遵守に関する講習会(社内研修)

令和5年6月30日

場所 社内会議室

参加者 取締役3名 一般社員7名

講習内容 法令遵守について

感想 建設業法の変更点など正しく理解することが大切である。

③ 法令遵守に関する講習会

令和5年8月25日

場所 一般社団法人 塩山建設業協会 2階 会議室

参加者 代表取締役 [REDACTED] 1名

講習内容 企業コンプライアンス研修について

感想 法律を遵守するには正しく理解することが大切である。



④ 山梨県建設業協会研修会

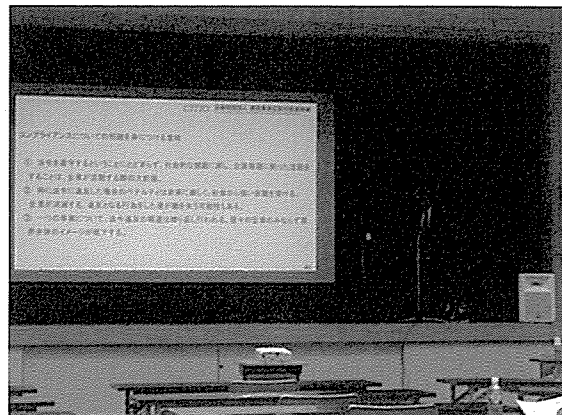
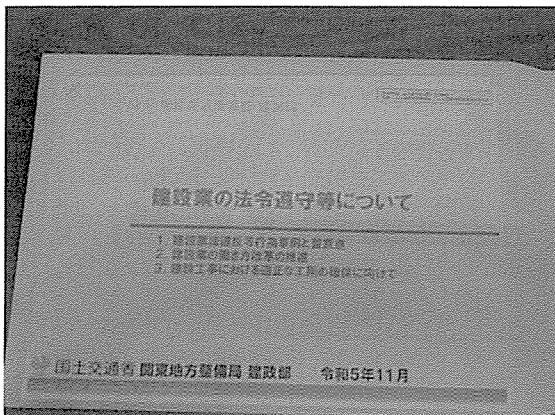
令和5年11月16日

場所 山梨県地場産業センター

参加者 代表取締役 [REDACTED] 1名

講習内容 令和4年度法令遵守等に関する研修会

感想 法律を遵守するには正しく理解することが大切である。



⑤ 法令遵守に関する講習会(社内講習)

令和5年11月30日

場所 社内会議室

参加者 取締役3名 一般社員7名

講習内容 令和5年11月16日 8月25日の講習会の伝達講習
建設業法令遵守について
企業コンプライアンス

感想 正しい理解が大切
曖昧なままの者もあり、有意義な講習となった。

⑥ 資料代

①③④の伝達講習資料 10部×2回

(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
① 参加者人件費	8, 300	@4,150 円×2 時間
② 参加者人件費	24, 308	@4,150@1,942@2,854 @1,932@2,686@2,182 @1,883@2,058@2,304 @2,317×1 時間
③ 参加者人件費	8, 300	@4,150 円×2 時間
④ 参加者人件費	24, 308	@4,150@1,942@2,854 @1,932@2,686@2,182 @1,883@2,058@2,304 @2,317×1 時間
⑤ 参加者人件費	14, 525	@4,150×3.5 時間
⑥ 資料代	3, 000	①③④ 10 部資料印刷費×2 3,000 円
合計	82, 741	

3 峡東地域において自発的に講じた防災・減災への対策に資する取り組みの報告

(1) 取組期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

(2) 取組の趣旨

地域の防災減災計画に積極的に取り組む。
発災時に対応できるよう、訓練に参加し体制を整える。
地域に貢献できるよう、車両機材人材を整備する。
平時から地域とのつながりを持ち、地域を知る。

(3) 活動の概要

- ① 災害時の対応訓練への参加
- ② 災害時に出勤する車両の整備
 - 重機の整備
 - 車検・年次自主検査・修理・冬季対策
- ③ 災害に備えて非常食を備蓄
- ④ 車両入替

(4) 主な活動の詳細

① 訓練-1

令和5年7月10日 山梨県県土整備部地震防災訓練
場所 塩山建設業協会
参加者 代表取締役 〇〇〇〇 1名
内容 地震発生を想定し西関東道路の状況を報告する訓練
感想・課題 日頃からの準備が大切である
非常時通信機器は正しく作動した。

訓練-2

令和5年10月11日 ぶどう盗難防止一斉パトロール

場所 甲州市役所勝沼支所 周辺果樹地帯

参加者 代表取締役 [REDACTED] 1名

内容 甲州市役所 JA フルーツ 消防団 警友会 建設業青色パトロール
隊で組織し、収穫期の果樹盗難を未然に防ぐ取り組み

感想・課題 暗い闇の中をパトロールするのは危険を伴うので難しいと思った

訓練-3

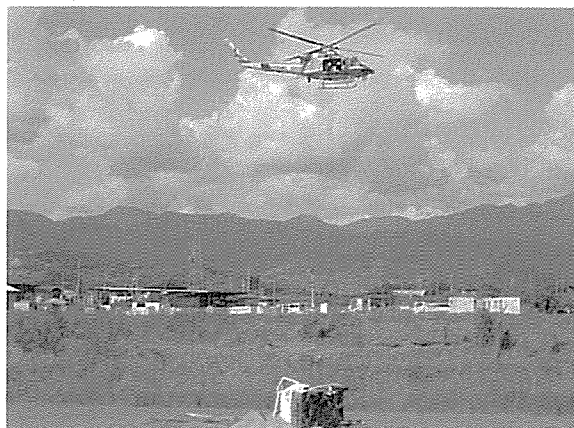
令和5年10月12日 東山梨地区広域防災訓練

場所 重川河川公園

参加者 取締役 [REDACTED] 1名

内容 5者協定に基付き、各団体が大雨特別警報発表に伴う訓練を行う

感想・課題 ヘリコプターで救助する大掛かりな訓練であった
速やかにどこに重機があるか、動ける人員はあるか知ることが必須。協定があることで横の連携が取れる事は有意義である。



訓練-4

令和5年11月2日 山梨市・笛吹市・甲州市 シェイクアウト訓練	
場所	山梨建設本社
参加者	10 名
内容	震度7の地震が発生したと想定し、その場で身を守る訓練。 事前学習を行い終了後避難経路、備蓄品の確認を行った
感想・課題	発災時その場で身を守る事は、すべての一歩目になる 備蓄品の更新スケジュールを考える。

訓練-5

令和5年11月7日 東部家畜保健衛生所高病原性鳥インフルエンザ防疫演習訓練	
場所	境川スポーツセンター体育館
参加者	代表取締役 ██████████ 1 名
内容	県との協定に基づき鳥インフルエンザ発災時には、埋設を行う
感想・課題	大変大規模な行動が必要になる 発生しないことを願う。



訓練-6

令和5年11月17日 安全安心なまち作り山梨県大会

場所 YCC県民文化ホール

参加者 代表取締役  1名

内容 県下警察署関連団体が揃い、安全安心を確認する大会

感想課題 大勢の人の力で安全安心は作られていることを再認識した。

②-1 車両の点検維持

令和5年4月～令和6年3月

災害時に出勤できるよう車両の点検整備を行い維持する



以上15台分 点検整備 オイル交換消耗品交換

②-2 重機の点検維持

令和5年4月～令和6年3月

災害時に出勤できるよう重機の点検整備を行い維持する

PC30-7-28492 WA40-3-14889 910G-01234

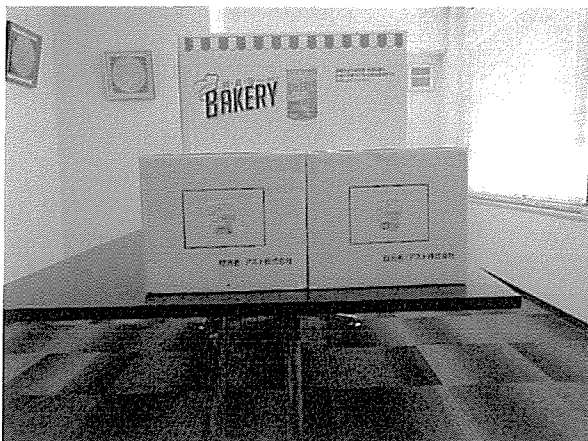
MC-353-612609 307B-4RW-00851

PC30MR-2

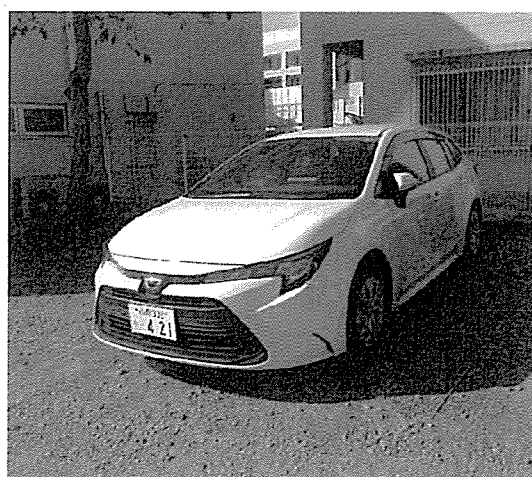
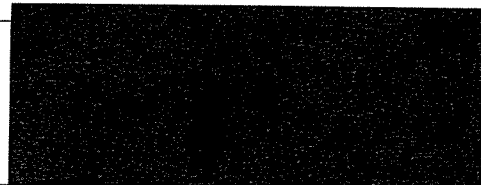
以上6台分 修理点検整備

③ 非常食を備蓄

災害時に備えて非常食を用意した



④ 車両入替



⑤ ドライブレコーダー設置

安全保持のためドライブレコーダーを設置する
8台

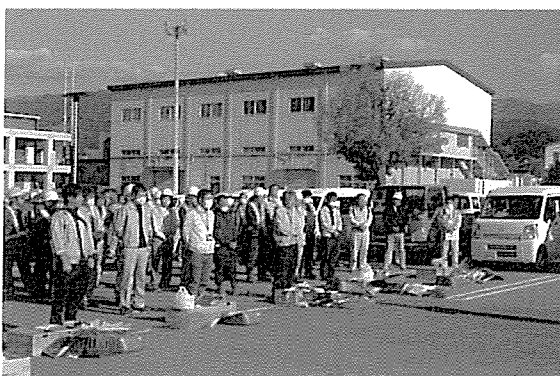
⑥ 市道道路清掃を行う

令和5年10月18日

主催 山梨市建設協力会 外

4名

市役所駅前通り線山梨市東山梨通り線の清掃を行う



⑦ 赤松保存会活動

令和5年3月9日

主催 山梨市赤松保存会

代表取締役 [REDACTED] 1名

万力公園、赤松の移植を行う



⑧ 日川高校グラウンド人工芝生化推進委員会

令和5年10月5日、12月11日

委員として参加

代表取締役 [REDACTED] 1名

避難所として地域拠点となる

日川高校の人工芝生化を実現させる

(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
① 訓練 -1	8,300	・@4,150円×2時間
-2	8,300	・@4,150円×2時間
-3	11,416	・@2,854円×4時間
-4	20,158	・@2,854円@2,686円 @2,317円@2,304円 @2,182円@2,058円 @1,942円@1,932円 @1,883 ×1時間
-5	16,600	・@4,150円×4時間
-6	20,750	・@4,150円×5時間
②-1車両の点検維持	923,952	整備費 853,091 交換部品等 70,861
-2重機の点検維持	414,794	整備費 414,794
③ 非常食	59,857	
④ 車両入替 	1,708,000 2,740,000	
⑤ ドライブレコーダー	150,880	8台
⑥ 道路清掃	44,908	4人@2,854@2,686 @2,304@1,883×4時間 車両費
⑦ 赤松保存会	12,450	@4,150×3時間
⑧ 日川高校グラウンド 人工芝生化推進委員会	16,600	@4,150×2時間×2
合計	6,156,965	

4 雇用の維持、確保、事業の高度化、効率化への積極投資の取り組みの報告

(1) 取組期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

(2) 取組の趣旨

雇用維持・採用促進により会社を維持継続していくための手立てを考える。
雇用維持・採用促進を目指した労務環境を整えることを通じ、社内のノウハウ・技術の継承・発展を図る。
作業効率を上げ、負担軽減を図り働きやすい環境を作る

(3) 活動の概要

- ① 雇用維持のため、配置技術者の負担軽減を図り補助技術者を配置する
- ② 作業効率化のため測量機器の新規購入
- ③ 高度化に対応するよう講習会への参加
- ④ 雇用の維持のため福利厚生を充実
- ⑤ 会社維持継続のためイメージアップを図る

(4) 主な活動の詳細

① 雇用維持

・配置技術者の負担軽減を図り補助技術者を配置する

(a) 令和5年5月～令和5年11月

在華入沢砂防工事にAを追加配置

(b) 令和5年4月～令和5年11月

山梨西部地域1工区区画整理工事にBを追加配置

② 作業効率化

令和5年4月～令和6年3月

- ・測量機器を購入 自動レベル SITECH3D 自動追尾トータルステーション
- ・工具購入 ハンマードリル チェンソー 高枝チェンソー
- ・更新 シュミットハンマー

③ 高度化に対応するための技術講習等

令和5年4月～令和6年3月

- ・講習会を積極的に受講した
 - 監理技術者講習会を受講
 - 監理技術者資格証の更新
 - 火薬類講習
 - 不動産協会講習
 - CPDS講習

④ 雇用維持のために福利厚生の充実

令和5年4月～令和6年3月

- ・健康診断を実施
- ・インフルエンザ予防接種
- ・作業着 安全靴を支給
- ・昇給
- ・賞与を支給
- ・エアコンを入替
- ・納涼会 忘年会の代わりに寿司 かまぼこを配布

⑤ 企業継続、雇用維持・採用促進のためイメージアップを図る

令和5年4月～令和6年3月

・イメージアップを図るため、地域消防団や福祉施設、学校への協賛金、寄附を行った

加納岩分団第一部、三富福祉会、山梨法人会、山梨自衛隊協力会、
山梨市ゴルフ連盟、甲府工業高校、日川高校、笛吹高校、
日川高校人工芝化プロジェクト

(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
① -a 追加技術者	2,995,933	技術者1名人件費
-b 追加技術者	2,756,165	技術者1名人件費
② 測量機器 工具 更新	4,642,000 143,580 26,400	
③ 講習会 技術者証更新	65,060	
④ 健康診断	89,711	
インフルエンザ予防接種	29,000	9名
作業着 安全靴	341,935 93,309	
昇給 賞与	577,200 7,200,000	10月 8月、12月
エアコン入替	450,000	1台
寿司、かまぼこ	164,668	3回
⑤ 協賛金 寄付	172,000	
合計	19,746,961	

5 報告した経費の累計

年度	2の経費	3の経費	4の経費	経費合計(円)
令和3年度	71, 000	4, 205, 614	12, 746, 785	17, 023, 399
令和4年度	80, 545	1, 680, 044	20, 925, 600	22, 686, 189
令和5年度	82, 741	6, 156, 965	19, 746, 961	25, 986, 667
令和6年度				
令和7年度				
令和8年度				
合計				(5) 65, 696, 255

○公正入札違約金額等

(円)

公正入札違約金額 (1)	62, 229, 970
調停条項で定めた令和3年内支払い額 (2)	6, 610, 339
調停条項で定めた分割支払い分総額 (3)	15, 557, 492
(1)と(2)及び(3)の差額 (4)	(1)-(2)-(3) 40, 062, 139
再発防止・地域貢献に要した経費の累計 (5)	65, 696, 255
(4)と(5)の差額	(5)-(4) 25, 634, 116